

北アルプス



No. 48

シルバーだより

令和5年8月1日 発行

公益社団法人

北アルプス広域  
シルバー人材センター

大町市大町 4113 番地

TEL 0261-22-2445

FAX 0261-23-5033

<https://webc.sjc.ne.jp/kita-alps/>

暑中お見舞い申し上げます



北アルプス展望美術館から有明山を望む 池田町観光協会提供

令和5年度 全国シルバー人材センター事業協会  
全国統一スローガン

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



# 令和5年度 定時総会が開催されました

令和5年度定時総会は、5月26日（金）、サン・アルプス大町において開催されました。

新型コロナウイルス感染症が5



出席者を全会員に拡大し開催しました。会員62名（委任状339名）の出席がありました。

總會では、川本理事長のあいさつに続き、構成市町村を代表して鷺聖幸池田町長からシルバー人材センターへの期待と激励のご祝辞をいただきました。



鷺 池田町長

また、各市町村から大町市矢花久副市長、松川村須澤和彦副市長、白馬村丸山俊郎村長、小谷村佐藤孝行住民福祉課長のご臨席を賜りました。



曾根原議長

議事では、議長に松川地区の曾根原悟氏を選出、令和4年度事業報告、収支決算報告、役員（理事）補充選任等が上程され、全ての議案が原案どおり承認されました。



川本理事長

## 理事長あいさつ要旨

川本 嘉瑞義

青葉、若葉の好季節、本日ここに、公益社団法人北アルプス広域シルバー人材センター令和5年度定時総会を開催するにあたり、ご臨席を賜りました御来賓の皆様にお礼を申し上げるとともに、会員・役

職員各位のご出席と、日頃の当センター事業への格別のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。

3年間にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も5月8日より5類感染症へ移行となり、政府では、新型コロナウイルスを現場で働く医師・看護師・介護職員などの皆さんの協力により感染の波を乗り越えたとしてウイズコロナへの移行を進めています。

さて、令和4年度の日本経済は、社会経済活動において新型コロナウイルスからの正常化が進み、緩やかな持ち直しが続いています。

当センターの事業状況におきましても、新型コロナウイルスの影響を依然として大きく受け続け、契約金額では、前年度対比は103.5%と改善したものの、新型コロナウイルス前の令和元年度との対比では92.5%と、いまだに厳しい状況が続いています。

年度末の会員数は571名で前年度に比べ11名増加しました。令和2・3年度は、新型コロナウイルスの影響により入会説明会の参加者数及び入会者数が減少するとともに、退会者数が増加していましたが、令和4年度は、新型コロナウイルス禍前の状況に回復しています。

次に、10月からスタートする消費税におけるインボイス制度です。



会員に支払う配分金に含まれている消費税を、免税事業者である会員に代わりシルバー人材センターが新たに負担するものです。当センターでは、会員の収入に影響しないよう事務費の値上げにより対応しますが、当面の間の対応ということをご承知おきください。

会員相互の力、和を大切に、「自主、自立、共働、共助」のシルバー理念に基づき知恵を出し合って取り組んでまいります。

最後に、会員互助会におかれましては、役員改選により任期を終了される皆様方には、長年にわたり会員互助会の事業運営にご尽力され、功績は誠に顕著でありました。今後とも引き続きご指導をお願い申し上げます。

結びに、当センターの事業運営に対し皆様方のさらなるご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、御来賓、会員皆様方の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

**理事の異動について**

(大町市の人事異動による)

**退任理事** 鳥羽 章人

**新任理事** 久保田 肇

**令和4年度  
事業報告**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けていた民間事業所からの受注が見えており、契約金額は約1千万円の増となりましたが、令和元年度の約3億3千万円には及ばない状況です。

**令和4年度事業実績**

1、会員登録数	571名	前年度比101.6% (11名減)
2、事業実績	(前年度比)	
契約金額	299,468,045円	(103.5%)
・公 共	108,993,613円	(100.5%)
・民間事業所	114,690,372円	(108.1%)
・一般家庭	53,559,961円	(100.4%)
・派遣	22,224,099円	(103.2%)
就業延日人員	54,957人	(100.6%)
就業率	82.0%	(97.9%)

**地区別会員数並びに契約金額実績**

地区名	会員数	契 約 金 額			前年対比 (%)
		令和3年度 (単位:円)	令和4年度 (単位:円)	増 減 額 (単位:円)	
大 町	243人	105,125,806	106,027,538	901,732	100.9
池 田	129人	83,247,573	87,464,809	4,217,236	105.1
松 川	128人	68,337,076	73,478,584	5,141,508	107.5
白 馬	54人	27,824,910	27,569,367	△255,543	99.1
小 谷	17人	4,923,066	4,927,747	4,681	100.1
計	571人	289,458,431	299,468,045	10,009,614	103.5

**安全・適正  
就業だより**

**安全・適正就業推進の  
重点目標**

**目 標 危険ゼロ**

『自分の安全は自分で守る』  
現在の自分の体力や状態を自覚し意識しましょう。

○一年前のままで、今いることはとても難しいことです。

○誰しも、個人差はあっても、皆高齢化していきます。

○予防や向上のための努力を怠らないことも必要です。

○安心は過信せず、自覚に基づいた動作がポイントです。

○元気で生活していくためには、まず自分を知りましょう。

**『安全で健康な  
毎日があつての就業』**

○事故原因の9割超は「人為的ミス」が原因です。

○不注意は原因ではなく結果です。不注意を招いた原因を究明して事故を未然に防ぎましょう。

**1 安全ミーティングの完全実施**

①事前に就業する作業内容等や作業現場のチェックと現場の下



見を行い、作業手順の確認、作業に潜む危険の認識、使用する安全装備の確認等を行います。

②就業当日、就業する会員を集め、班長が中心となり会員にも促す参加型で「安全確認シート」を活用した体調確認、手順の確認、潜む危険の認識、安全装備の使用、準備体操をしましょう。

### 2 安全装備使用の徹底

①安全装置を確実に装着して使用しましょう。

②使用する安全装置、道具類は事前の点検と会員相互に確認するように日頃から習慣づけましょう。

### 3 健康診断受診及び健康体操の奨励

①健康診断を必ず受診しましょう。

②就業前に健康体操を行います。

### 4 交通事故防止

①交通法令を厳守しましょう。

②自分の運動能力や身体能力の変化を認識し、ゆとりを持って行動しましょう。

③交通安全講習会や実技研修、運転適性検査等を活用して自分の

## 危険予知訓練(KYT)で事故ゼロを目指そう

死亡や重症に至る重大事故が1件あったら、その背後には29件の軽症を伴う事故があり、更にその背後には300件の「ヒヤリ・ハット」がおきているということです。

この法則が教える重要な教訓は、「**重大事故を防止するにはいかに軽傷事故を減らせるかが大切**」であること。さらに、被害が発生しない「ヒヤリ・ハットの段階でいかに危険を察知し、事前に防止の手だてを講じる」かが大切であるということです。

「**ヒヤリ・ハットの数を減少**」させることによって、**軽傷事故、重大事故の発生確率をゼロに近づける**ということです。

④運転に自信がなくなったり、家族から「運転が心配」と言われたら、免許の自主返納も考えるときです。

## 事務局だより

### 新任職員の紹介



山岸 賢司  
大町事務所 所長  
互助会事務局

白馬村でも一番の豪雪地域から通勤しております。会員の皆様が気持ち良くお仕事ができますよう、お手伝いさせていただきます。



小田切 隆  
池田事務所 所長

過日、畑の草刈後の片づけをしてみつけたこう重労働で驚き、これを自分より年配の方が行っている事実二度ビックリ！会員の皆様にただただ頭が下がります。



池本 里子  
池田事務所 業務担当

所長と写真を見て、「実物はもっとイイ！」(笑) 真相はぜひ池田事務所へ。明るく、元気で！よろしくお願ひします。

## 事務局職員体制

● 本所	事務局長	北沢 一人
	総務担当	杉山 潤
	庶務担当	鈴木 舞子
	安全推進員	川上 穰
● 大町事務所	所長	山岸 賢司
● 池田事務所	所長	小田切 隆
● 松川事務所	業務担当	池本 里子
● 白馬事務所	業務担当	白澤 俊之
● 小谷事務所	所長	武田 茂
	所長	松澤 秀明
	美麻連絡担当会員	清水 一弘
	八坂連絡担当会員	降旗 興平

退職職員 令和5年3月31日付

大町事務所 所長	西澤潤一郎
池田事務所 所長	伊藤 芳郎
池田事務所 業務担当	中嶋 一光
美麻・八坂連絡員	伊東 久雄

お世話になりました。



会員互助会総会開催



西澤前会長

令和5年度の会員互助会総会は、定時総会に引き続き開催されました。

西澤庄二会長のあいさつではじまり、議長に海川明文氏(大町)を選出し、議事に入りました。

令和4年度事業報告並びに決算報告、幹事の選任、令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)、についての5議案が上程され、全て原案どおり承認されました。

新たな正副会長及び幹事は次のとおりです。

互助会新役員

- 会長 平林 操(大町・新)
- 副会長 太田 信(松川・再)
- 幹事 鈴木 澄雄(大町・新)
- 腰原多壽子(大町・新)
- 高山 鈞(池田・再)
- 中山登志男(池田・再)
- 上條美代子(松川・再)
- 横田 孝穂(白馬・新)
- 西澤 庄二(小谷・再)



西澤 横田 上條 中山 高山 腰原 鈴木副会長 太田副会長 平林会長

新会長あいさつ

平林 操

コロナの影響で思うように事業ができなかった前西澤会長のご心痛を思いますと残念でなりません。本当にご苦勞様でした。

前会長のようにできるか不安ではありますが、役員はじめ会員皆様のご支援を頂き無事に互助会長を全うできればと思っております。ご協力をお願いします。

互助会は、シルバークの活動がスミーズに行われるよう、会員お一人お一人との繋がりができ、会の初期の目的が達成されるよう、皆様とともに、怪我や事故のないシルバー活動を願い挨拶とします。

奉仕活動への参加を



10月のシルバーク人材センター事業普及啓発促進月間に合わせ、地域への感謝をこめて、各地区において公衆施設の清掃などの社会奉仕活動と懇談会を予定しています。日程を調整していただき、多くの会員の皆様の参加をお願いします。

会員親睦旅行

「昼神温泉ゆったり旅」のご案内です

お待たせしました!

3年間、行うことができなかった親睦旅行を再開します。

本年度の親睦旅行は、10月24日(火)、25日(水)の一泊二日の日程で計画いたしました。個人負担金は2万5千円です。

1日目は、妻籠、馬籠を散策し、「そらさんぼ天竜峡」体験の後、「昼神グランホテル天心」に宿泊します。

2日目は、史跡を巡り、諏訪大社上社、美術館などを見学し帰路につきます。

詳細な行程につきましては、8月下旬の参加募集に合わせてお知らせします。

久しぶりにお仲間と楽しく過ごしませんか。大勢の参加をお待ちしています。



# シルバー人材センターにご相談ください



## 技能分野

庭木剪定  
樹木消毒  
冬囲い、取りはずし  
ふすま、障子張替え  
大工仕事、ペンキ塗り  
車の運転 など



## 事務分野

一般、経理、受付事務  
毛筆筆耕、賞状書き  
宛名書き など



## 集配・管理

施設管理  
駐車場管理  
宿・日直、集配  
水道の検針 など

# こんな仕事をお引受けします

きっとお役に立ちます元気な高齢者



## 農作業

田畑の草刈 畑耕転  
草取り 作業の補助  
葉摘み 収穫 など



## 屋内・屋外作業

除草 清掃  
不用品の片付け  
雪片付け など



## 福祉・家事援助 サービス

掃除 洗濯  
留守番 など



シルバー人材センター  
(農務 生き活きセンター)



- \*大町事務所 22-2445
- \*池田事務所 62-18045
- \*松川事務所 61-11401
- \*白馬事務所 72-18220
- \*小谷事務所 82-12430

各事務所の連絡先は、次のとおりです。

入会説明会は、毎月第3木曜日、午後1時30分からシルバー人材センター本所（大町）で開催しています。

高齢者がこれまで培ってきた経験、知識、技能を活かし、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、働くことを通じて地域社会に役立つことを目指しています。

会員になるには、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方で、入会説明会にご出席いただき、シルバー事業の趣旨をご理解のうえ、入会するかどうかを判断していただくこととなります。

## 会員募集中

## 編集後記

新型コロナウイルスが感染症法上の2類から5類に引き下げられ、行事・旅行・集会などに自由に参加できるようになりました。しかし、新型コロナウイルス感染が完全に収束したわけではありませんので、日常生活にはお互いに注意したいものです。

夏を迎え、地球温暖化による猛暑で熱中症が増加してきますので、室温管理や水分補給など、自己管理に留意しましょう。

広報委員としての一年が過ぎ残り一年、経験不足ですが皆さんのご期待に沿えるよう微力ながら取り組みますのでよろしくお願い致します。

(若松 記)

## 配分金及び 派遣給与の支払日

3月分	4月15日	(月)
2月分	3月15日	(金)
1月分	2月15日	(木)
12月分	1月15日	(月)
11月分	12月15日	(金)
10月分	11月15日	(水)
9月分	10月13日	(金)
8月分	9月15日	(金)